

オンライン 英語 スキルアップセミナー

「カバーレターの執筆と 査読者への回答」

良いカバーレターは、研究のゴールと価値、連絡先、出版の志向を正確に記述することにより、査読プロセスを促進することができる。

投稿プロセスのもう一つの側面である査読者のコメントへの回答には細かい配慮や、時にはコツが必要とされる。回答をどのように作成するか、また難しく、誤解があり、そして不条理なコメントに対し、どのように対応するかを議論する。

対象者 学内の教職員、学生

✓講義言語は英語のみ、(日本語通訳なし)

2021年

3月9日(火) 13:00~14:00

講師：David Kipler (デイビッド キプラー)



経歴：学術、サイエンス・コミュニケーションのスペシャリスト。バッファローのニューヨーク州立大学で歴史学の学位を取得後、来日。20年間以上、日本やその他諸国の生物医学研究 2005年、BELS (Board of Editors in the Life Science) 校正者資格取得。更に、英語のリーディング・ライティング、医学英語の講師として、幅広い経験を持つ。14年間、東邦大学医学部に勤務。その他、東京大学、慶応大学の医学部などでも講義を担当。また生物医学の出版分野に長くかわり、Journal of Epidemiology を初め、日本の様々な学術誌の言語エディターを務める。現在は、東京大学大学院医学系研究科・医学部国際交流室にて、サイエンスライター向けの英語論文執筆、研究発表等に関わる講師として活躍中。

お問合せ・申し込み先 (締め切り3月5日)

男女共同参画推進室 ☎078-792-4822 E-mail women@ofc.u-hyogo.ac.jp

主催 男女共同参画推進室、産学連携・研究支援課